

インフルエンザ様疾患（新型・季節性）による休校・学年閉鎖等について

1 休校・学年閉鎖等について

所在地	施設名	措置種別	学年	措置した学級数 (学年の総組数)	休校	学年閉鎖等	学級閉鎖	在籍数	患者数	欠席数	措置の期間	備考
1	氷川町 氷川町立竜北西部小学校	学年	4	1	0	1	0	26	10	7	3月24日 ~ 3月25日	
計		—	—	—	0	1	0	26	10	7		

■学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患（新型・季節性）の発生状況

期 間	4月～12月 (～1/1)	1/2の週	1/9の週	1/16の週	1/23の週	1/30の週	2/6の週	2/13の週	2/20の週	2/27の週	3/6の週	3/13の週	3/20の週	合計	
合計(人数)	92	0	13	745	821	556	345	176	126	154	153	325	44	3,550	
保健所別	熊本市	20	0	0	158	387	243	225	122	49	129	41	113	34	1,521
	有明	0	0	0	135	83	70	14	0	0	0	14	34	0	350
	八代	12	0	0	161	84	69	34	17	26	0	0	26	10	439
	人吉	23	0	0	18	21	30	5	5	8	0	0	0	0	110
	水俣	0	0	0	52	5	15	7	8	19	0	9	10	0	125
	山鹿	0	0	0	16	18	25	8	0	0	0	0	0	0	67
	菊池	10	0	0	66	68	35	31	10	0	15	40	106	0	381
	阿蘇	0	0	0	35	8	15	13	7	7	2	21	0	0	108
	御船	12	0	0	8	61	10	8	0	0	0	17	12	0	128
	宇城	15	0	0	2	51	0	0	7	0	8	11	14	0	108
天草	0	0	13	94	35	44	0	0	17	0	0	10	0	213	

※学校等からの届出があった日でカウントしています。

インフルエンザ患者報告数は県全体としては警報レベルを脱しましたが、地域別で見れば、依然警報レベルであったり、報告数が増えている地域もあります。引き続き、今後の発生状況に注意し、みんなでインフルエンザの予防と感染拡大防止に努めましょう。

○インフルエンザ(新型・季節性)の予防方法は

- ・せきエチケットを守りましょう。
- ・出来る限り人混みを避けましょう。
- ・こまめにうがいや石けんを使った手洗いをしましょう。
- ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



○「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。

- ・「せき」や「くしゃみ」が出るときは、マスクを着用しましょう。
- ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
- ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。

(問い合わせ先)
健康福祉部健康危機管理課
担当者 松本、松尾
内線 7080、7081
ダイヤル 096-333-2240